

# レーザー式鋼板厚み計

## 概要

- 【用途】 鋼板の厚みを非接触・高精度でオンライン測定します。  
上下3組の距離計で、鋼板のエッジ部とセンターの3点の厚みを計測できます。
- 【目的】 鋼板における厚み公差の測定、異型鋼板の差厚部位の検出等の目的で使用します。
- 【方式】 レーザー三角測量方式
- 【特徴】 (1)オンライン校正機能により、オフセット誤差を自動補正し、測定精度を長時間維持します。  
(2)上下距離計はサンプリング周期の同期化により、鋼板のバタツキによる測定影響を軽減します。  
(3)対象材の反射率が変わっても、AGC機能(受光レベル自動調整)により安定計測が可能です。  
(4)上位の鋼板幅情報により、距離計の計測位置を自動制御します。

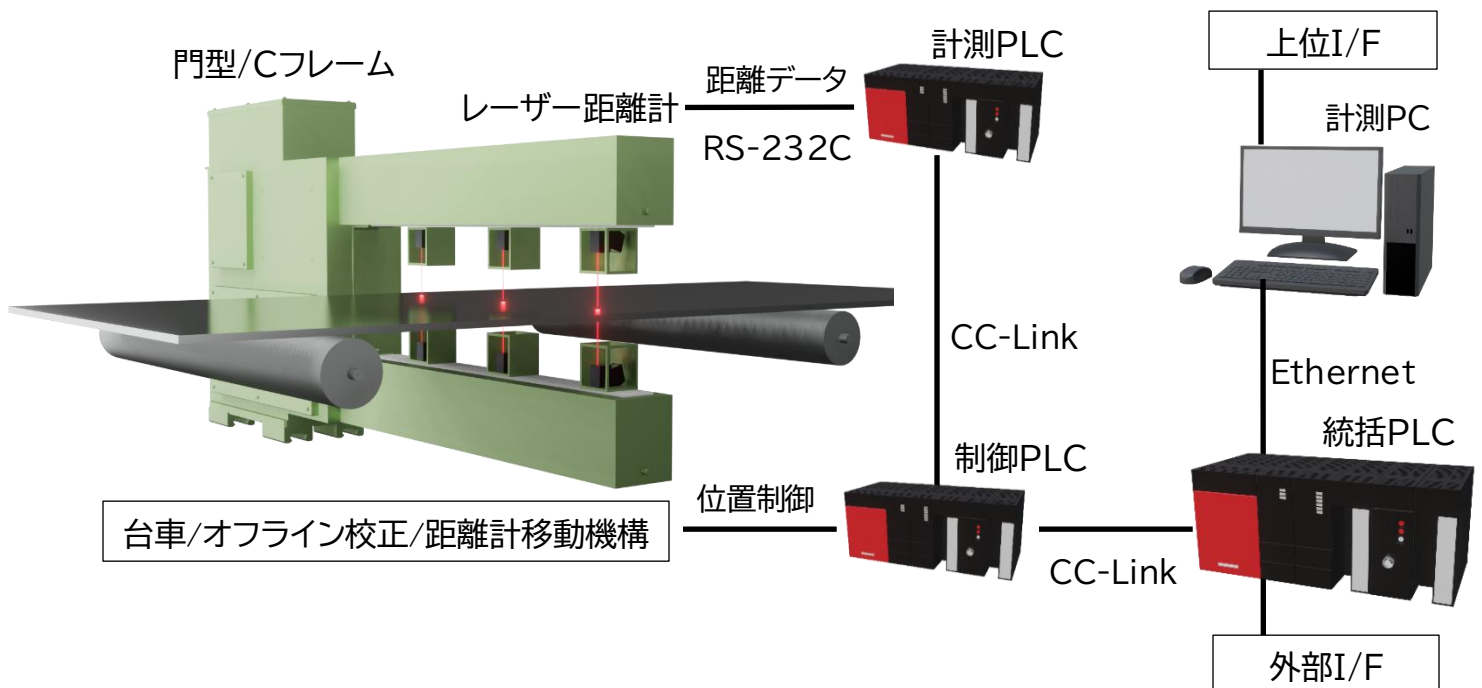
## 導入メリット

- 【安全性向上】 レーザー方式のため放射線厚み計と比較し、操作・保守取扱い及び管理が容易です。
- 【品質向上】 接触式と比較し、鋼板表面に疵を付けず、また接触圧変動による精度変化もありません。

## 当社の強み

- 【適用技術】 現場設備にマッチした装置設計が可能です、設備改造をミニマム化できます。
- 【各種I/F】 幅情報、計測結果、ライン情報等のデータ上位・下位との多様なI/Fをご用意できます。

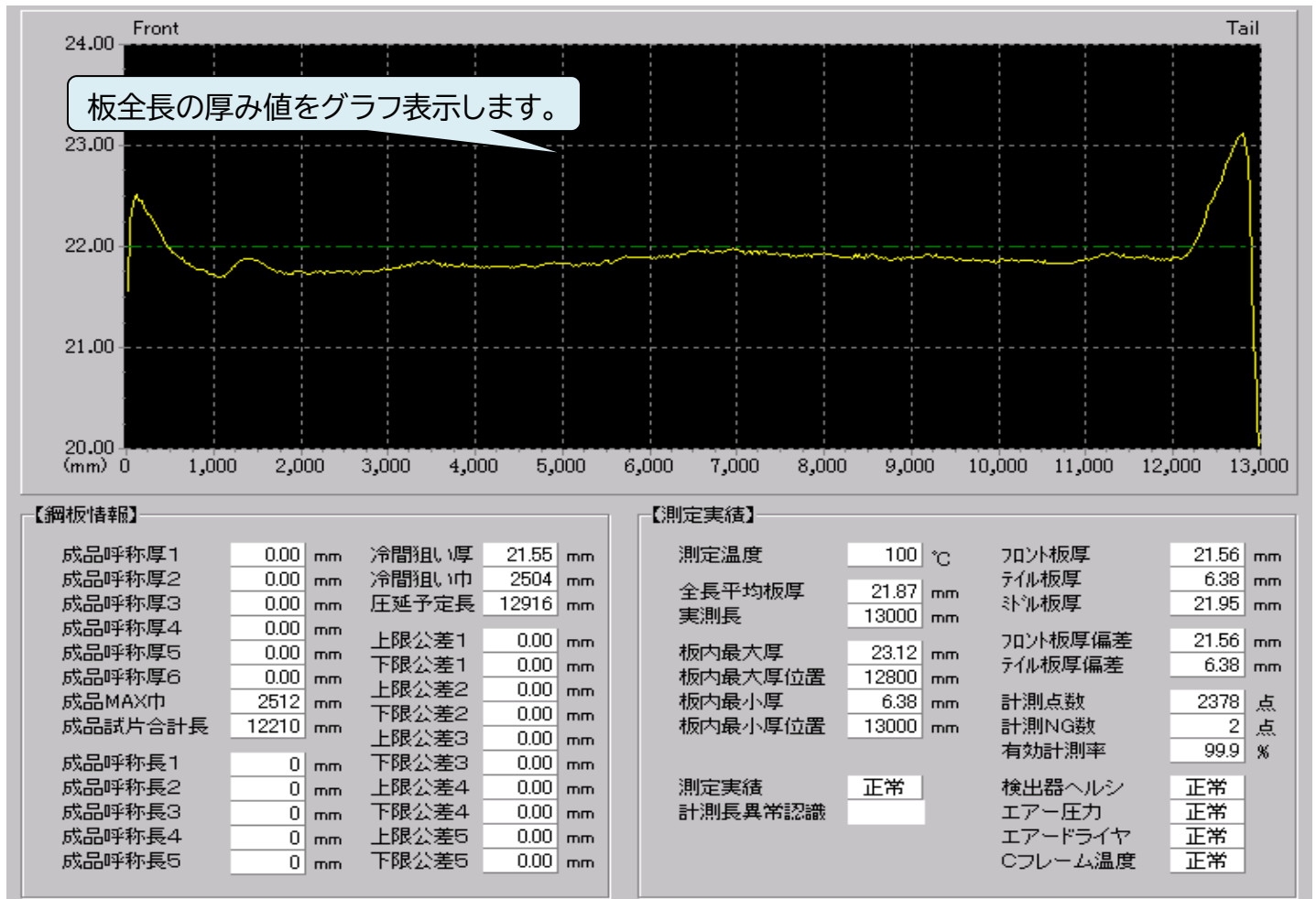
## システム構成例



## 各種仕様

仕様項目	概要
鋼板種類	普通鋼板
対象板厚	4.5 ~ 130.0mm
測定範囲	PL-20mm ~ PL+80mm
板表面温度	常温 ~ 100°
厚み測定結果	±0.1mm(2σ) オンライン校正機能使用時 なお、測定対象材、搬送条件、雰囲気条件、および、厚み計の設置条件によって測定精度は変わりますので、都度、検討させていただきます。
サンプリング速度	2.5msec (*距離計のサンプリング速度)
レーザー仕様	半導体レーザー、レーザーパワー50mW(JISクラス3B相当)、λ=660nm

## 測定結果表示例



お問い合わせ

日鉄テックスエンジ株式会社 メカトロニクスイノベーション事業部

■営業グループ

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル

■計測検査ソリューション部

〒050-0087 北海道室蘭市仲町1 2番地

TEL : 0143-47-2690

<https://www.tex.nipponsteel.com>